

NEWS LETTER

2008年 9月 30日 No. 546

三重大大学教職員組合発行

直通 : 059-231-4447 (内線 2169)

E-mail : KYF03351@nifty.ne.jp

URL : <http://homepage2.nifty.com/mie-union/>

<トピックス情報>

(1)次期学長候補者が決まりました！

9月10日、第二次意向投票を経て、内田淳正氏が次期学長候補者として選ばれました。

(2)団体交渉申し入れ書を学長に提出しました。

9月26日に、団体交渉申し入れ書を学長に提出しました。

(3)東海労金から感謝状を頂きました。

7月14日に東海労働金庫津支店長から感謝状を頂きました。

<内田ビジョン>

9月10日、第二次意向投票を経て、内田淳正氏が次期学長候補者として選ばれました。選考過程で、内田氏が8つの具体的方策を挙げて「内田ビジョン」を示しました。その概要について簡単に紹介します。

1. 対話を重視したリーダーシップ

◆開かれた学長室(学生が学長室に自由に入出できる時間を設け、皆さんの声に直接耳を傾けるなど)

◆各学部の主体性の重視(各学部・教職員と綿密に連絡をとり、議論を重ねる地道な努力するなど)

2. 大学経営の安定

◆専門スタッフによる経営部門の設置(学長室に経営戦略室を設け、外部資金獲得を戦略的に行うなど)

◆戦略的投資による経営の安定化(戦略的投資と財務運営をしっかりと行うなど)

3. 研究環境への強力なサポート

◆地道な研究を重視(競争的資金の獲得が難しい基盤研究分野の研究者が安心して研究出来るように、基金を設立して研究費を増額するなど)

◆研究へのインセンティブ(競争的資金獲得への意欲を高めるために、研究費の使い勝手の改善や報酬制度の導入を行うなど)

◆研究の支援体制の強化(研究推進部を組織し、学部や研究領域を超えて融合し、さらに発展させるなど)

◆若手研究者の育成(研究環境を保証し、研究者として自立できるシステムを作るなど)

4. 産学官連携の積極的推進

◆文理融合型大学院研究科の整備

◆戦略的組織の再編成(外部との連携組織を再編成し、協働を目指すなど)

◆東海地域戦略(名古屋フロントを作り、東海地区をカバーする新戦略を展開するなど)

5. 教育のさらなる活性化

◆PBL 教育による活性化(学生自らが問題を解決する能力と勉学の意欲を養うなど)

◆共通教育の改革(大学人としての教養と発想を育てる共通教育を目指すなど)

◆教育学部附属学校の充実(幼・小・中・高・大一貫教育体制による附属学校の活性化を目指すなど)

6. 世界に開かれた大学

◆外国語教育の重視(少人数による実践的語学教育の展開、学生海外派遣制度の創設など)

◆国際体験の場の創造(海外スタディツアー、海外語学研修の展開、国際インターンシップの場の提供の充実など)

◆海外の大学との提携の増大と充実(英語圏の大学との提携を増やし、教員も海外大学の研究者と共同研究が出来る環境整備をするなど)

< ウラへつづく >

7. 教職員の労働環境改善

◆安定した労働環境の整備(再雇用制度や選択定年延長性の導入について議論するなど)

8. 女性が働きやすい職場

◆学内保育所の設置(24時間保育の可能性についても前向きに検討するなど)

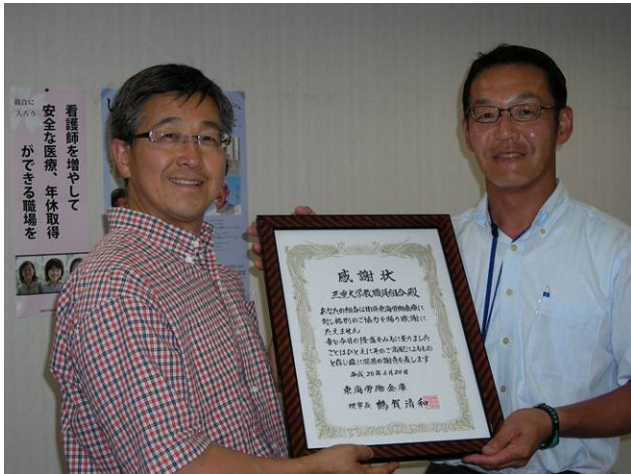
◆短時間正規職員制度の導入(女性に限らず育児などにおいて、フルタイムで働くことが困難な時期に短時間正規職員制度を利用出来るように制度設計するなど)

◆女性研究者へのサポート(「女性研究者支援室」を中心に、様々な活動を支援するなど)

<最近の活動報告とその動き>

◆9月26日、団体交渉申し入れ書を学長に提出しました。主な要求項目は労働条件・労働環境、個人評価制度、キャンパス整備などです。詳細は次号でお知らせします。

◆7月14日に東海労働金庫の木本浩司津支店長が来訪され、「三重大学の職員の預金額が1億円を達成」したため、感謝状が贈られました。



津支店長木本浩司様が組合に感謝状を贈られた時の様子(左:弓場委員長、右:木本支店長)

◆中央執行委員会が7月から全大教・県国公主催の会議・集会などへの参加状況について報告します。

(1)7月18日

次期学長候補者の所信表明開催会場で参加者にニュースレター545号速報(公開質問状への次期学長候補者への返答掲載)を配布しました。

(2)7月26~27日

全大教第40回定期大会(出席者:寺川副委員長)

(3)9月5~6日

技術職員評価、再雇用、待遇改善、地域貢献などを課題に鳥取大学職員をゲストとして招き、中部ブロック技術職員交流会が開かれました(出席者:田村委員・工学部支部役員3名、計:4名)

(4)9月8日

県国公第3回単組(代)会議(出席者:寺川副委員長)

(5)9月14~15日

全大教教職員研究集会(出席者:中村工学部支部役員)。この集会の評価・査定昇給分科会で「評価者が評価の勉強をする必要がある」という意見がありました。

<情報提供>

—東海労金からのお知らせ—

ろうきん住宅ローンの「こんな良いところ」ご存じですか?

1. ろうきん住宅ローンの特徴

—無駄な出費押さえるトリプルゼロ!—

1)保証協会保証料は0円(東海労金が負担)

2)団体信用生命保険は0円(東海労金が負担)

3)繰上返済時の手数料0円(50万円以上対象)

2. お申し込みできる資金用途

お申込人または家族(申込人の親、子)が居住するための住宅取得など。

1)住宅、土地購入、増改築、買替え、建替えなど

2)他金融機関の住宅ローン借換えなど。

他にも優遇内容があります。

詳細は東海労金津支店まで御願います。

(電話 0120-191961)

★ 職場で何か困ったことがあれば、気楽にご相談下さい!

【連絡先】

三重大学教職員組合書記局

【場所】

三重大学教育学部・附属教育実践総合センター内・1階)

TEL:059-231-4447(直通)

E-mail:KYF03351@nifty.ne.jp

